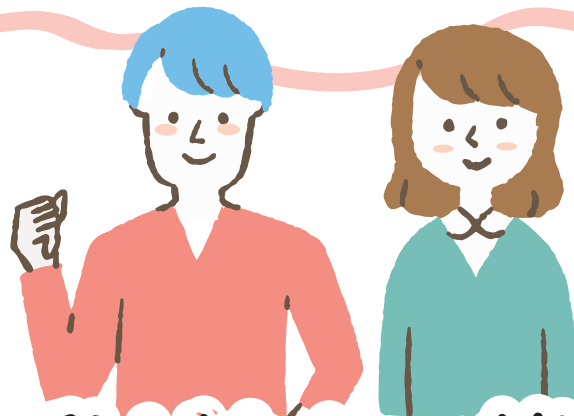


あなたを理解し、
ささえ助ける人について



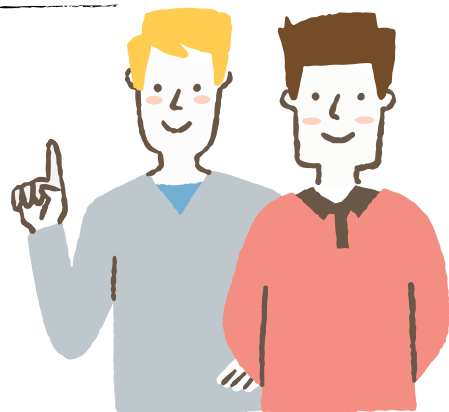
私どもと一緒に
考えてみませんか？



医療法人徳洲会

札幌東徳洲会病院

「あなたを理解し、 ささえ助ける人」に ついて考えてみましょう



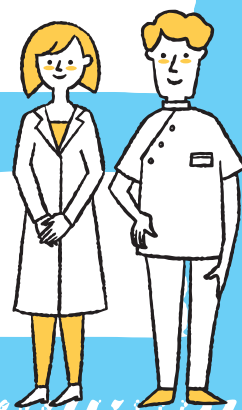
あなたを理解し、ささえ助ける人とは

1

あなたが信頼し、あなたの考え方、価値観、人生観、して欲しい事、して欲しくない事等を理解し、あなたと共有できる人です。
そして、あなたと一緒に私どもの医療・ケア等に関する説明を聞き、あなたが理解して同意することをささえ助ける人です。

2

あなたの家族等、あるいは、あなたの人間関係の中の代表者として私どもと接する人です。



01

あなたを理解し、ささえ助ける人は、法的な意味での家族関係に限定されるものではありません。より広範囲の人（パートナー、友人等）を含み、複数人いても構いません。

02

あなたを理解し、ささえ助ける人は、上記1と2の方が別の方であっても構いません。

03

あなたを理解し、ささえ助ける人は、必要な物品を用意したり、入院費用に責任を持つ人と同じ人である必要はありません。

「あなたを理解し、ささえ
助ける人」をなぜ考えておく
必要があるのでしょうか



入院中や将来の医療ケア等に、
あなたの希望が反映されやすくなります

たとえば、「あなたを理解し、ささえ助ける人」は...

1

あなたの価値観や人生観を理解し、共有しています。



2

あなたの考えや、好み、嫌いなこと等を理解し、尊重しています。

3

あなたの病気と医療やケアに対する考えを理解し、尊重しています。

4

あなたが、あなたの思いを伝えられないときや、伝えられなくなった
ときに、あなたの思いを伝えてくれます。



「あなたを理解し、ささえ 助ける人」について一緒に 話し合みましょう



1

入院中に、あなたを理解し、ささえ助ける人について一緒に話し合みましょう。医師、看護師、リハビリスタッフ、ソーシャルワーカー、そして事務担当者等(医療ケアチームと言います)があなたと一緒に考え、お手伝いします。

2

身寄りがない人、家族等がない人、意思表示が困難な人も心配はいりません。医療ケアチームと一緒に話し合みましょう。

あなたを理解し、ささえ助ける人が決まったら

3

病状が変化したときなどは定期的に考えを整理し直し、必要に応じて、あなた、あなたを理解し助ける人、医療ケアチームで話し合いを持ちましょう。

4

心の中で思っているだけでは希望は叶わないかもしれません。周囲に思いを伝えましょう。

5

気持ちや思いは、時間とともに変化したり、健康状態によって変わる可能性があります。ですから、何度も繰り返し考え、話し合みましょう。



『人生会議』をご存知ですか？



『人生会議』とは、希望する医療やケアについて前もって自分自身で考え、家族等やあなたを理解し、ささえ助ける人、医療介護関係者と繰り返し話し合い、共有しておくことです。

突然の事故や病気、認知症などで自分のことを自分で決められなくなることは、誰にでも起こり得ることであり、もしものときが訪れるのは年齢順とはかぎりません。今決めると言っても難しいことですが、あなたの気持ちや価値観を家族等に知ってもらうよい機会となります。この冊子が「こんな話を聞いたよ」「書いてあるのを見たよ」といったきっかけになると嬉しいです。



詳しくは厚生労働省の
ホームページを御覧ください



「人生会議」
してみませんか



実際にやってみよう！
「ゼロからはじめる人生会議」



MEMO